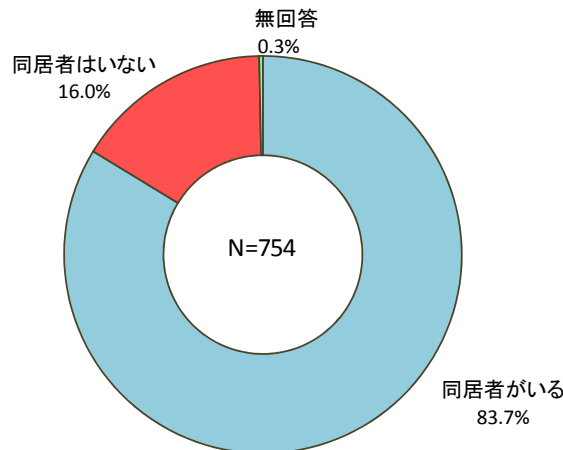


# 調査結果

## 1. 電力の小売全面自由化後における道民の電力会社選択動向等について

問1 あなたの世帯状況についてお答えください。あなたと同居している方はいますか。  
次の中から1つだけお選びください。



### 【全体】

「同居者がいる」が83.7%、「同居者はいない」が16.0%となっている。

### 【圏域別】

「同居者がいる」は、オホーツク圏（93.0%）で最も高く、次いで道南圏（91.4%）となっている。「同居者はいない」は、道央圏（18.0%）で最も高く、次いで釧路・根室圏（17.1%）となっている。

### 【人口規模別】

「同居者がいる」は、人口10万人未満の都市（87.0%）で最も高く、次いで人口10万人以上の都市（85.6%）となっている。「同居者はいない」は、札幌市（19.0%）で最も高く、次いで町村部（16.3%）となっている。

### 【性別】

「同居者がいる」は、男性84.2%、女性83.4%となっている。「同居者はいない」は、男性15.5%、女性16.3%となっている。

### 【年代別】

「同居者がいる」は、30～39歳（89.1%）で最も高く、次いで40～49歳（88.5%）となっている。「同居者はいない」は、20～29歳（33.9%）で最も高く、次いで70歳以上（20.8%）となっている。

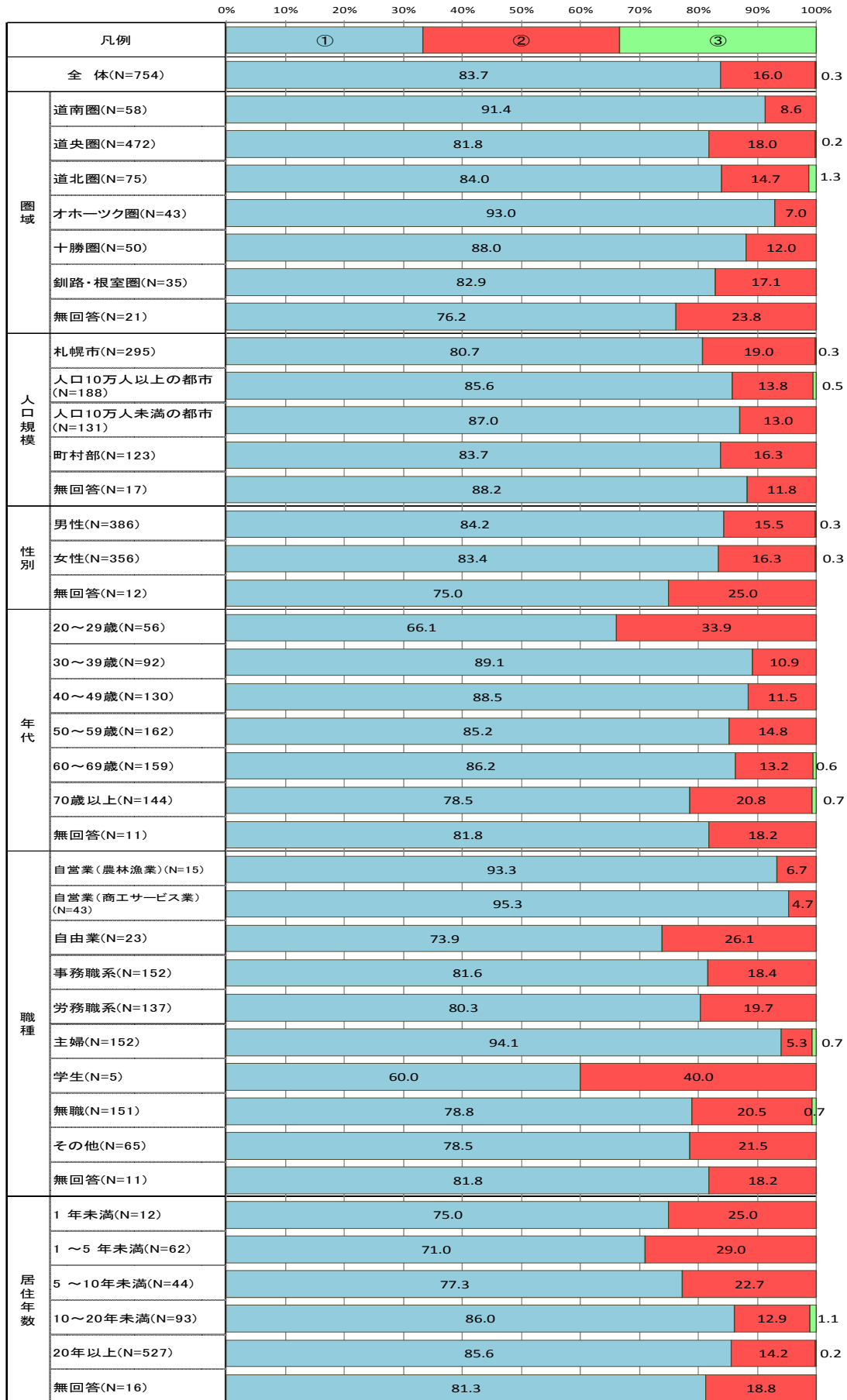
### 【職種別】

「同居者がいる」は、自営業（商工サービス業）（95.3%）で最も高く、次いで主婦（94.1%）となっている。「同居者はいない」は、自由業（26.1%）、その他（21.5%）、無職（20.5%）が比較的割合が高くなっている。

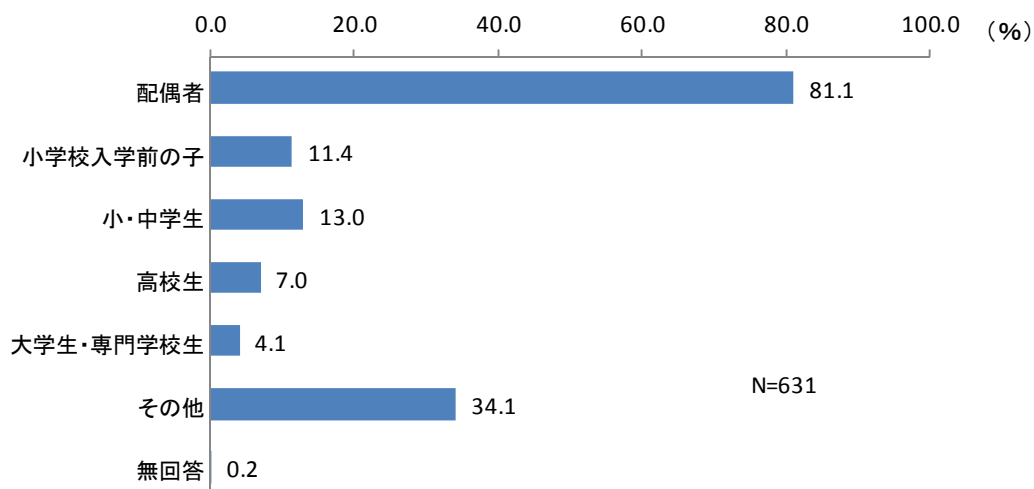
### 【居住年数別】

「同居者がいる」は、10～20年未満（86.0%）で最も高く、次いで20年以上（85.6%）となっている。「同居者はいない」は、1～5年未満（29.0%）で最も高く、次いで1年未満（25.0%）となっている。

①同居者がいる ②同居者はいない ③無回答



問2 ※「問1」で選択肢「1」を選んだ方のみお答えください。  
同居している方はどなたですか。次の中から該当するものをすべてお選びください。



#### 【全体】

「配偶者」が81.1%と最も高く、次いで「その他」が34.1%、「小・中学生」が13.0%となっている。

#### 【圏域別】

「配偶者」は、オホーツク圏（87.5%）で最も高く、次いで道北圏（82.5%）となっている。「その他」は、道南圏（47.2%）で最も高く、次いで釧路・根室圏（37.9%）となっている。

#### 【人口規模別】

「配偶者」は、札幌市（85.7%）で最も高く、次いで町村部（83.5%）となっている。「その他」は、人口10万人以上の都市（36.6%）で最も高く、次いで人口10万人未満の都市（36.0%）となっている。

#### 【性別】

「配偶者」は、男性が84.9%、女性が76.8%となっている。「その他」は、男性が30.8%、女性が38.4%となっている。

#### 【年代別】

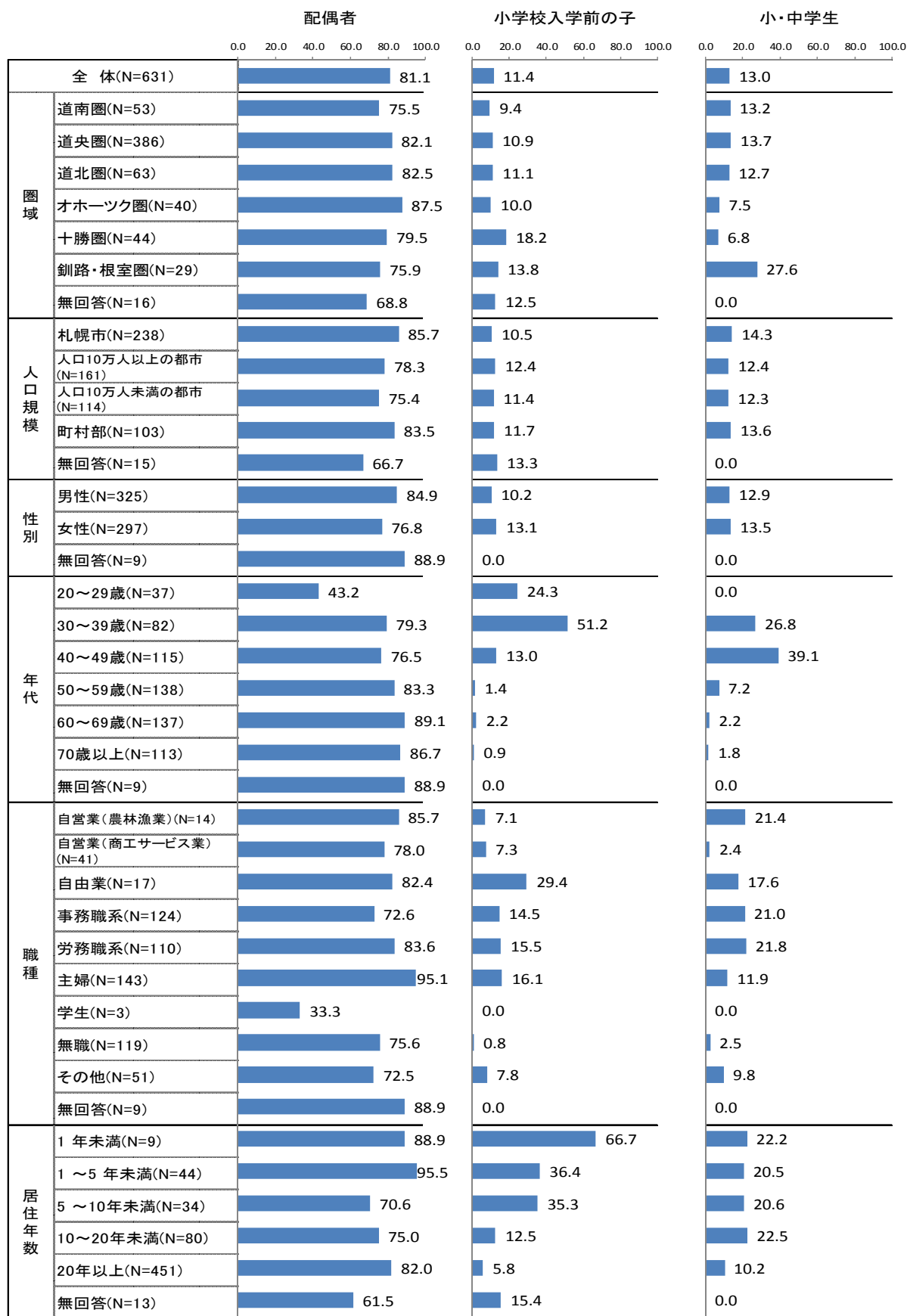
「配偶者」は、60～69歳（89.1%）で最も高く、次いで70歳以上（86.7%）となっている。「その他」は、20～29歳（62.2%）で最も高く、次いで50～59歳（48.6%）となっている。

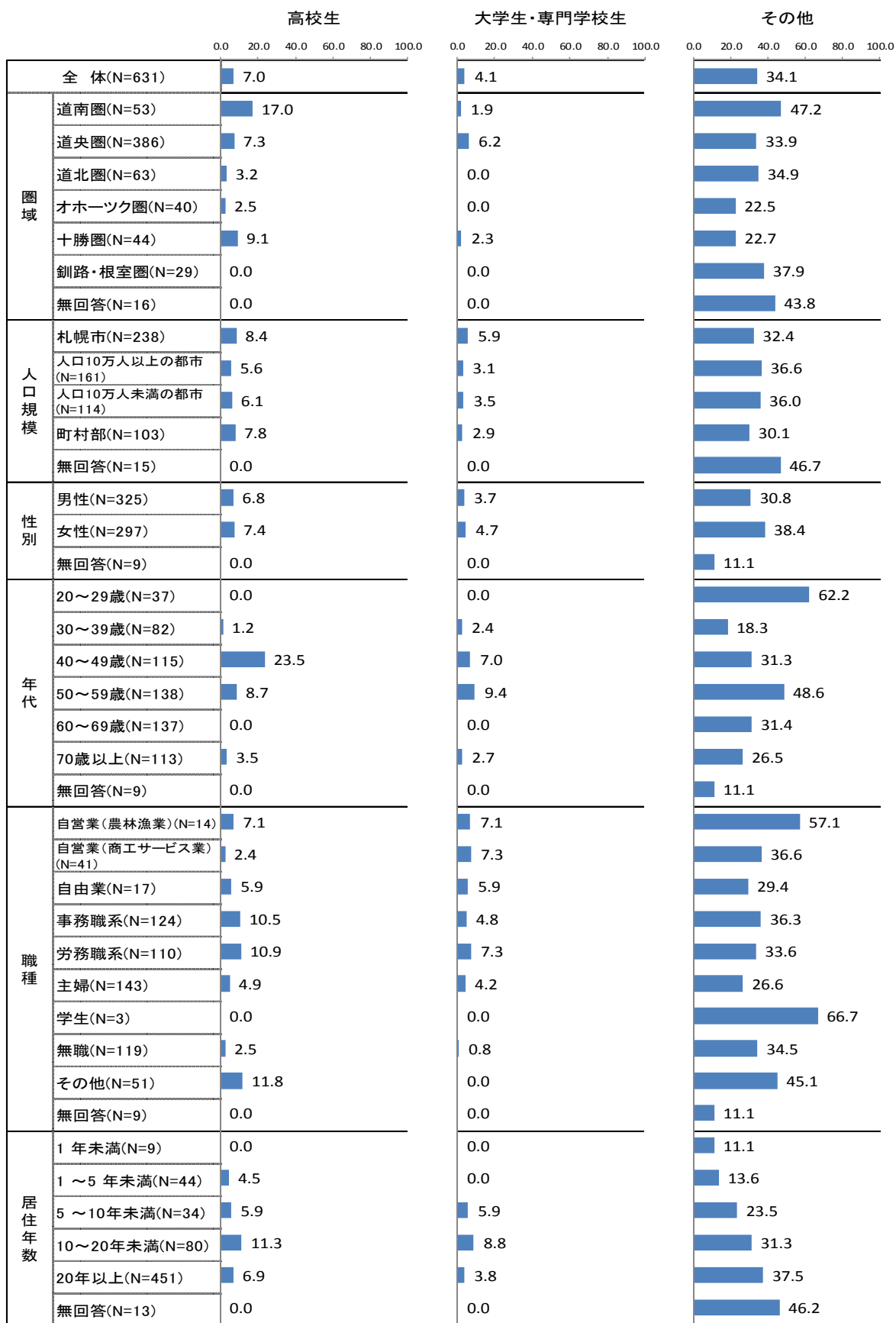
#### 【職種別】

「配偶者」は、主婦（95.1%）で最も高く、次いで自営業（農林漁業）（85.7%）となっている。「その他」は、自営業（農林漁業）（57.1%）、その他（45.1%）が比較的割合が高くなっている。

#### 【居住年数別】

「配偶者」は、1～5年未満（95.5%）で最も高く、20年以上（82.0%）も比較的高くなっている。「その他」は、20年以上（37.5%）で最も高く、次いで10～20年未満（31.3%）となっている。



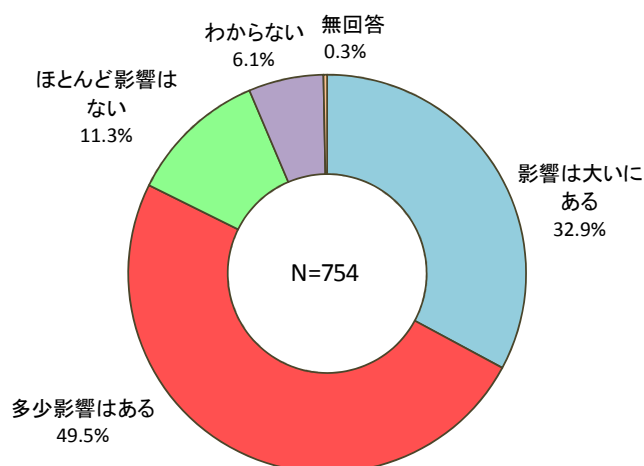


無回答

0.0 20.0 40.0 60.0 80.0 100.0

全 体(N=631)		0.2
圏 域	道南圏(N=53)	0.0
	道央圏(N=386)	0.3
	道北圏(N=63)	0.0
	オホーツク圏(N=40)	0.0
	十勝圏(N=44)	0.0
	釧路・根室圏(N=29)	0.0
	無回答(N=16)	0.0
	人 口 規 模	札幌市(N=238)
人口10万人以上の都市 (N=161)		0.0
人口10万人未満の都市 (N=114)		0.9
町村部(N=103)		0.0
無回答(N=15)		0.0
性 別	男性(N=325)	0.3
	女性(N=297)	0.0
	無回答(N=9)	0.0
年 代	20～29歳(N=37)	0.0
	30～39歳(N=82)	0.0
	40～49歳(N=115)	0.0
	50～59歳(N=138)	0.0
	60～69歳(N=137)	0.0
	70歳以上(N=113)	0.9
	無回答(N=9)	0.0
職 種	自営業(農林漁業)(N=14)	0.0
	自営業(商工サービス業) (N=41)	0.0
	自由業(N=17)	0.0
	事務職系(N=124)	0.0
	労務職系(N=110)	0.0
	主婦(N=143)	0.0
	学生(N=3)	0.0
	無職(N=119)	0.8
	その他(N=51)	0.0
	無回答(N=9)	0.0
	居 住 年 数	1年未満(N=9)
1～5年未満(N=44)		0.0
5～10年未満(N=34)		0.0
10～20年未満(N=80)		0.0
20年以上(N=451)		0.2
無回答(N=13)		0.0

問3 北海道電力は、平成25年9月と平成26年11月の2度にわたり電気料金の値上げを行いました。影響はありましたか。次の中から1つだけお選びください。



**【全体】**

「多少影響はある」が49.5%と最も高く、次いで「影響は大いにある」が32.9%、「ほとんど影響はない」が11.3%となっている。

**【圏域別】**

「多少影響はある」は、釧路・根室圏（54.3%）で最も高く、次いで道南圏（53.4%）となっている。「影響は大いにある」は、道北圏（42.7%）で最も高く、次いでオホーツク圏（39.5%）となっている。

**【人口規模別】**

「多少影響はある」は、札幌市（53.2%）で最も高く、次いで人口10万人未満の都市（51.1%）となっている。「影響は大いにある」は、町村部（43.1%）で最も高く、次いで人口10万人以上の都市（33.5%）となっている。

**【性別】**

「多少影響はある」は、男性が48.7%、女性が50.6%となっている。「影響は大いにある」は、男性が35.0%、女性30.6%となっている。

**【年代別】**

「多少影響はある」は、60～69歳（56.0%）で最も高く、次いで50～59歳（52.5%）となっている。「影響は大いにある」は、30～39歳（39.1%）で最も高く、次いで50～59歳（37.0%）となっている。

**【職種別】**

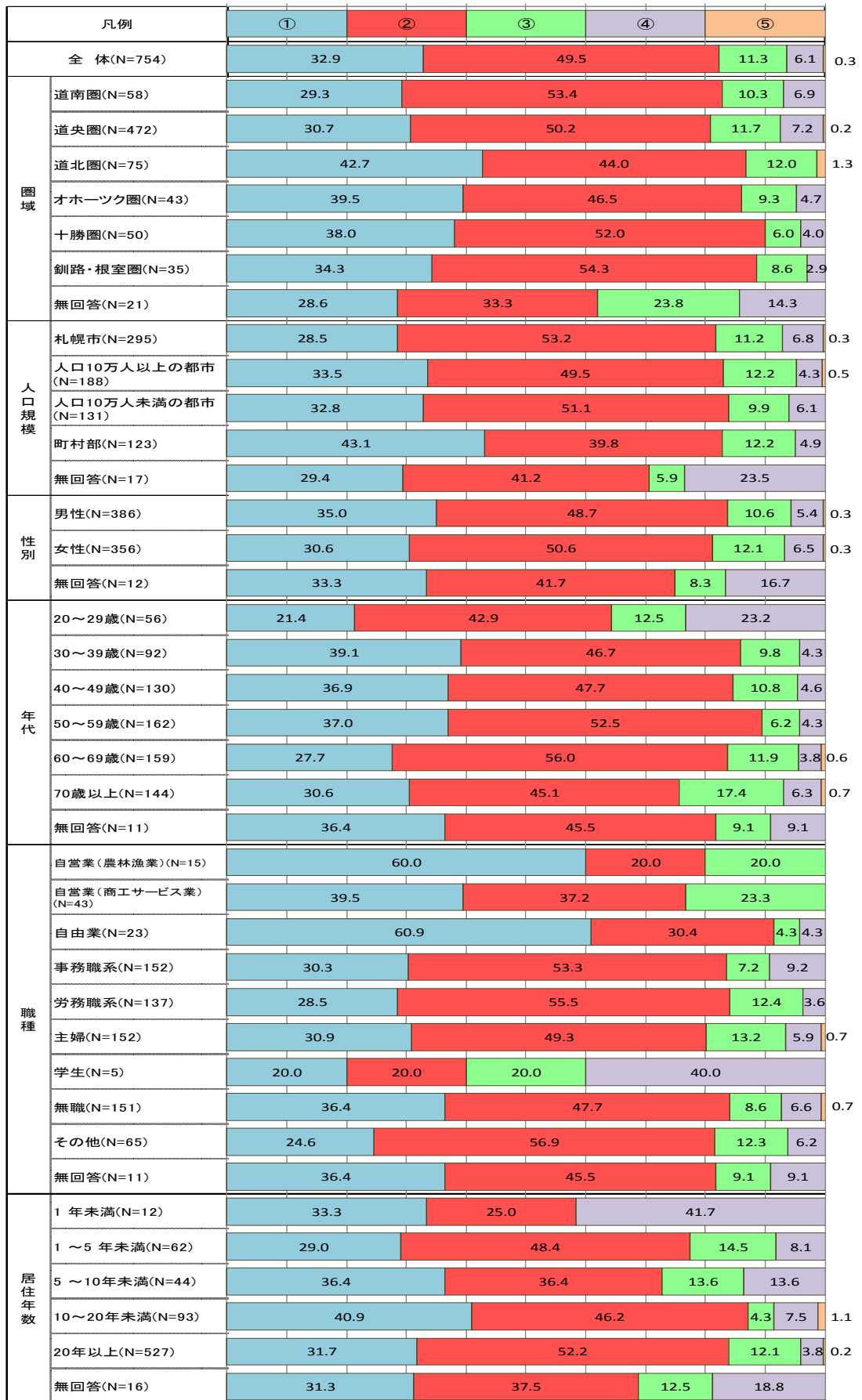
「多少影響はある」は、その他（56.9%）で最も高く、次いで労務職系（55.5%）となっている。「影響は大いにある」は、自由業（60.9%）で最も高く、次いで自営業（農林漁業）（60.0%）となっている。

**【居住年数別】**

「多少影響はある」は、20年以上（52.2%）で最も高く、次いで1～5年未満（48.4%）となっている。「影響は大いにある」は、10～20年未満（40.9%）で最も高く、次いで5～10年未満（36.4%）となっている。

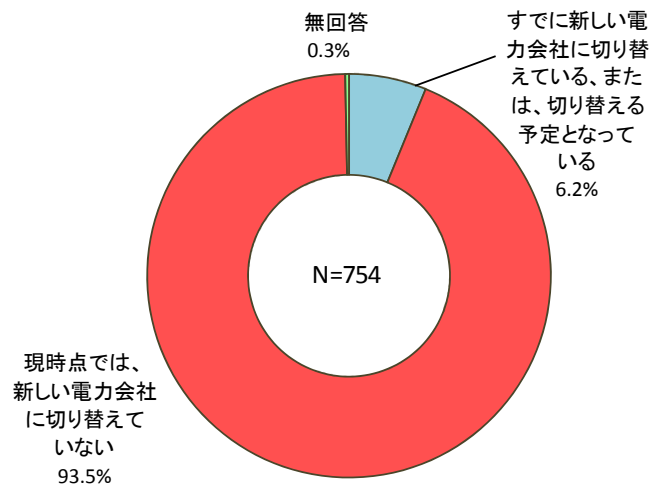
①影響は大いにある ②多少影響はある ③ほとんど影響はない  
④わからない ⑤無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%





問4 4月からの「電力小売の全面自由化」を機に、これまでの電力会社（北海道電力）から新しい電力会社へ切り替えましたか。次の中から1つだけお選びください。



#### 【全体】

「現時点では、新しい電力会社に切り替えていない」が93.5%、「すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている」が6.2%となっている。

#### 【圏域別】

「現時点では、新しい電力会社に切り替えていない」は、釧路・根室圏（100.0%）で最も高く、次いで道南圏（96.6%）となっている。「すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている」は、十勝圏（8.0%）で最も高く、次いでオホーツク圏（7.0%）となっている。

#### 【人口規模別】

「現時点では、新しい電力会社に切り替えていない」は、人口10万人未満の都市（96.2%）で最も高く、次いで町村部（94.3%）となっている。「すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている」は、札幌市（8.1%）で最も高く、次いで人口10万人以上の都市（5.9%）となっている。

#### 【性別】

「現時点では、新しい電力会社に切り替えていない」は、男性91.7%、女性95.5%となっている。「すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている」は、男性8.3%、女性3.9%となっている。

#### 【年代別】

「現時点では、新しい電力会社に切り替えていない」は、20～29歳（100.0%）で最も高く、次いで40～49歳（93.8%）となっている。「すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている」は、60～69歳（7.5%）で最も高く、次いで50～59歳（6.8%）となっている。

#### 【職種別】

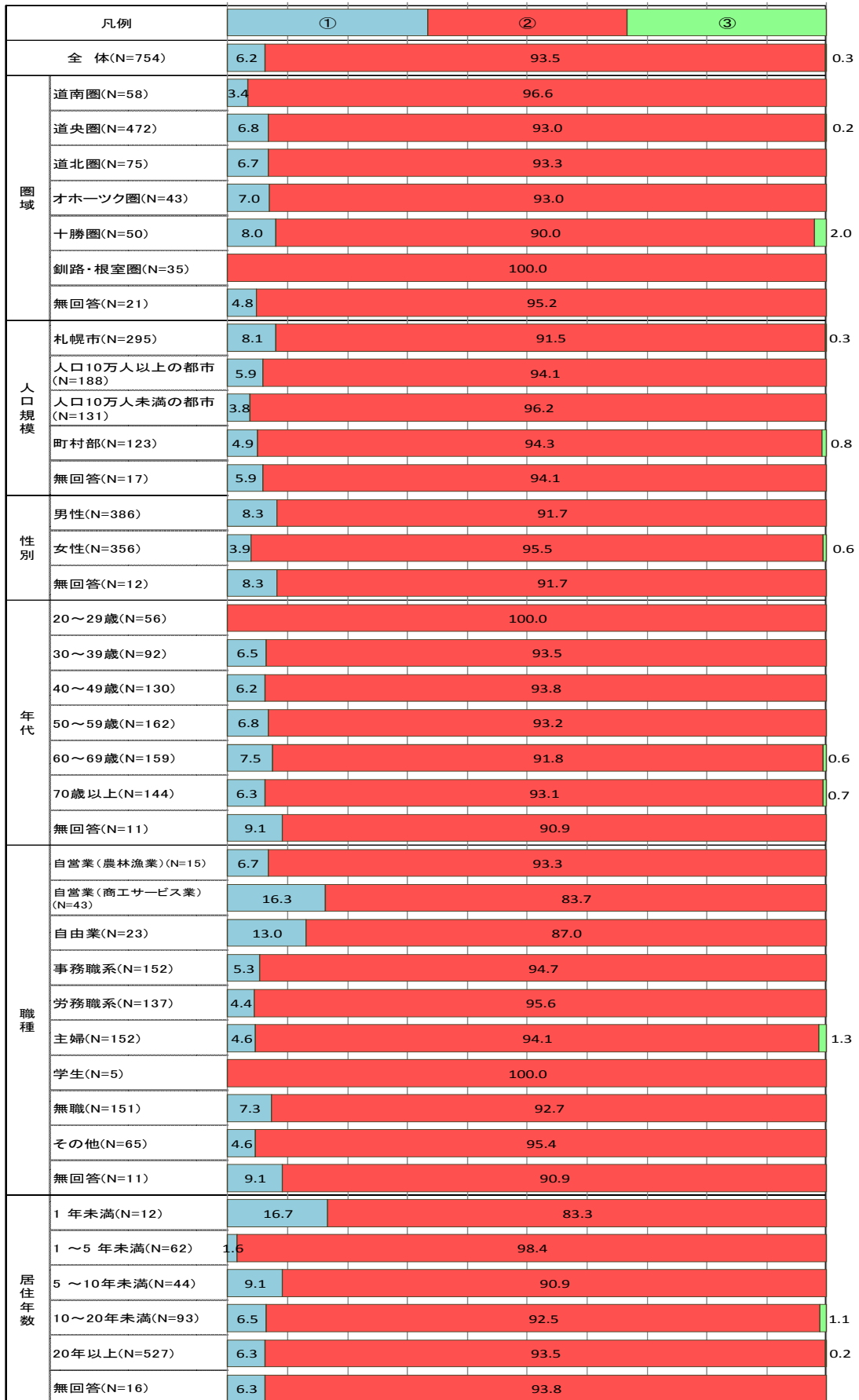
「現時点では、新しい電力会社に切り替えていない」は、労務職系（95.6%）、その他（95.4%）で比較的高くなっている。「すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている」は、自営業（商工サービス業）（16.3%）で最も高く、次いで自由業（13.0%）となっている。

#### 【居住年数別】

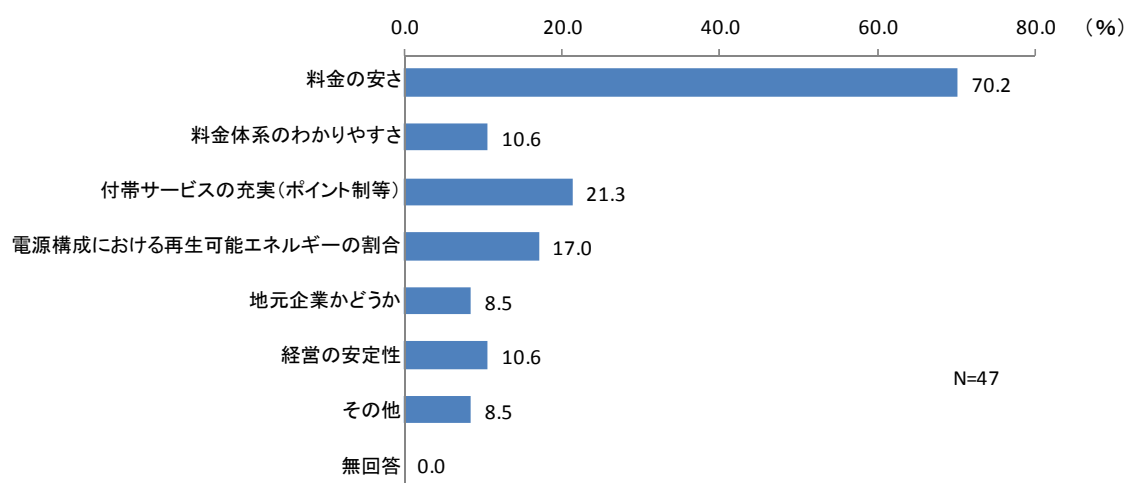
「現時点では、新しい電力会社に切り替えていない」は、1～5年未満（98.4%）で最も高く、次いで20年以上（93.5%）となっている。「すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている」は、1年未満（16.7%）で最も高く、次いで5～10年未満（9.1%）となっている。

①すでに新しい電力会社に切り替えている、または、切り替える予定となっている  
 ②現時点では、新しい電力会社に切り替えていない  
 ③無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



問5 ※「問4」で選択肢「1」を選んだ方のみお答えください。  
 新しい電力会社への切り替えにあたり、最も重視した（する）事項は何ですか。  
 次の中から2つまでお選びください。



**【全体】**

「料金の安さ」が70.2%と最も高く、次いで「付帯サービスの充実（ポイント制等）」が21.3%、「電源構成における再生可能エネルギーの割合」が17.0%となっている。

**【圏域別】**

「料金の安さ」は、道央圏で68.8%となっている。「付帯サービスの充実（ポイント制等）」は、道央圏で25.0%となっている。

**【人口規模別】**

「料金の安さ」は、人口10万人以上の都市で90.9%、札幌市で62.5%となっている。「付帯サービスの充実（ポイント制等）」は、札幌市（29.2%）で最も高くなっている。

**【性別】**

「料金の安さ」は、男性が75.0%、女性が64.3%となっている。「付帯サービスの充実（ポイント制等）」は、男性18.8%、女性28.6%となっている。

**【年代別】**

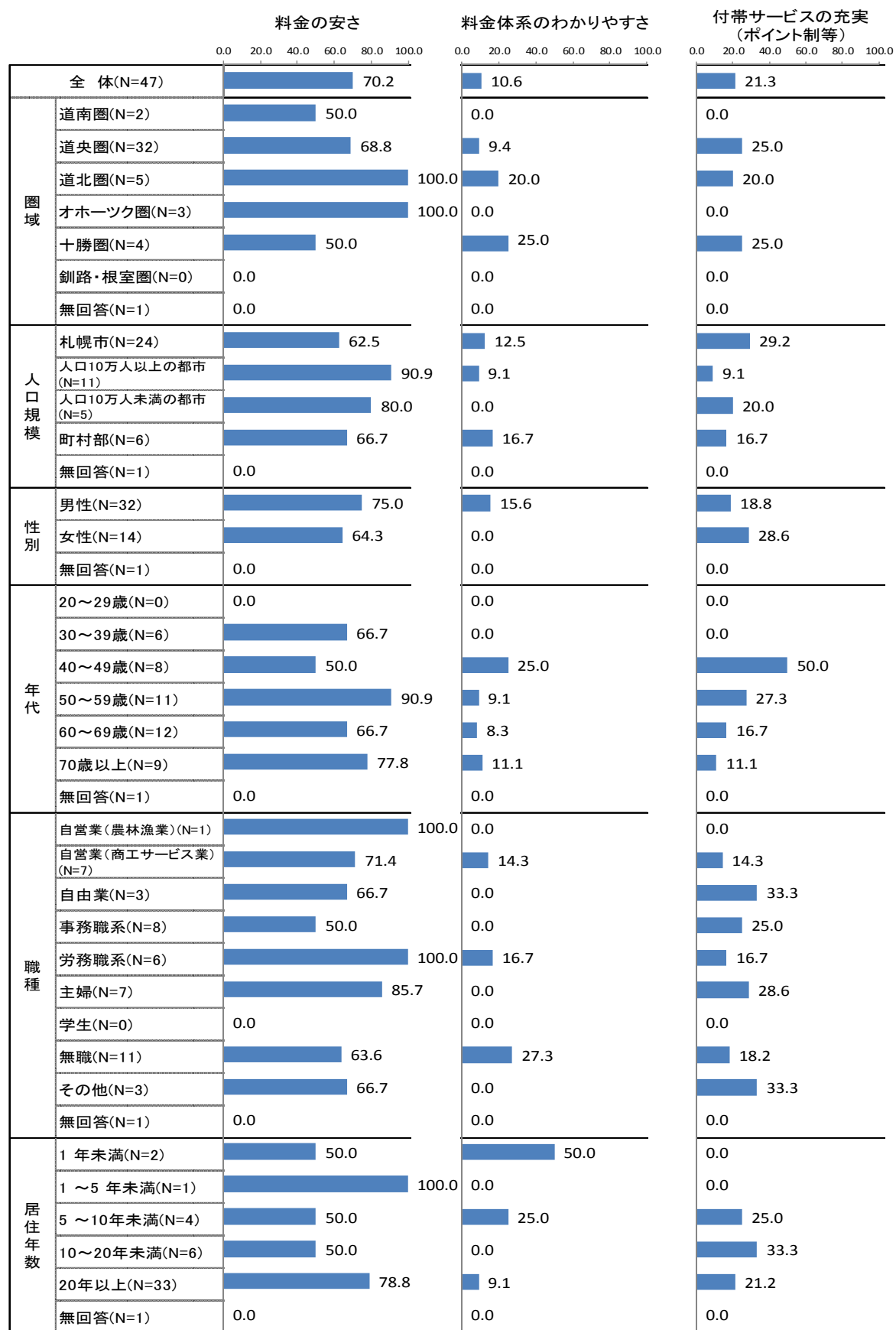
「料金の安さ」は、50～59歳で90.9%、60～69歳で66.7%となっている。「付帯サービスの充実（ポイント制等）」は、50～59歳で27.3%、60～69歳で16.7%となっている。

**【職種別】**

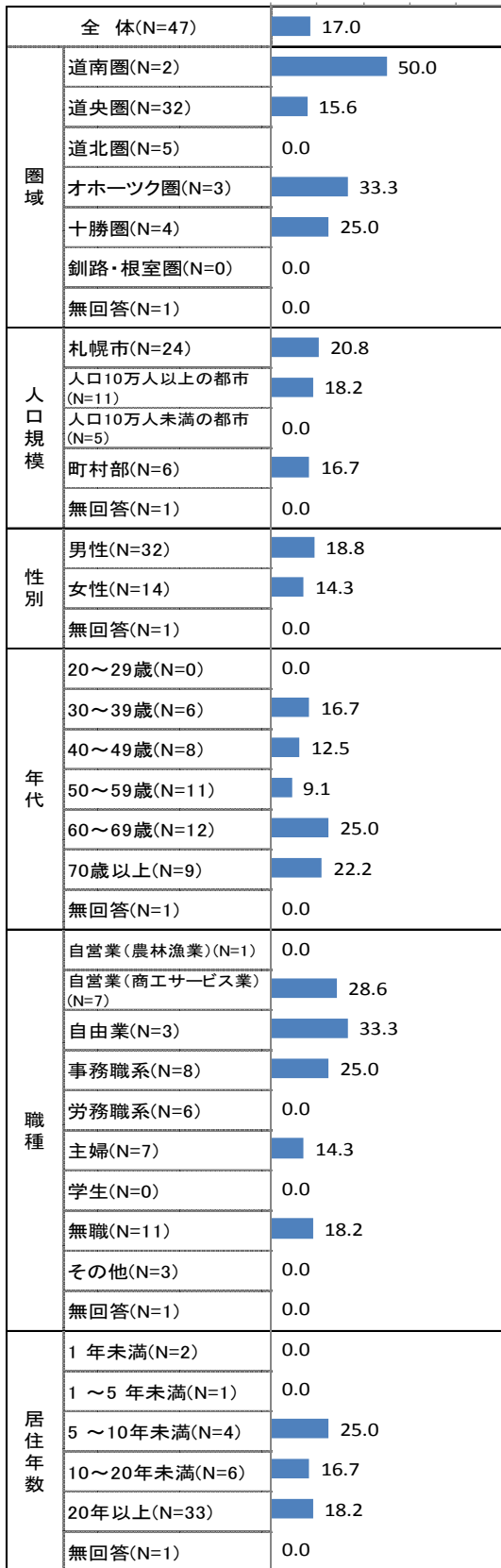
「料金の安さ」は、無職で63.6%、事務職系で50.0%となっている。「付帯サービスの充実（ポイント制等）」は、事務職系で25.0%、無職で18.2%となっている。

**【居住年数別】**

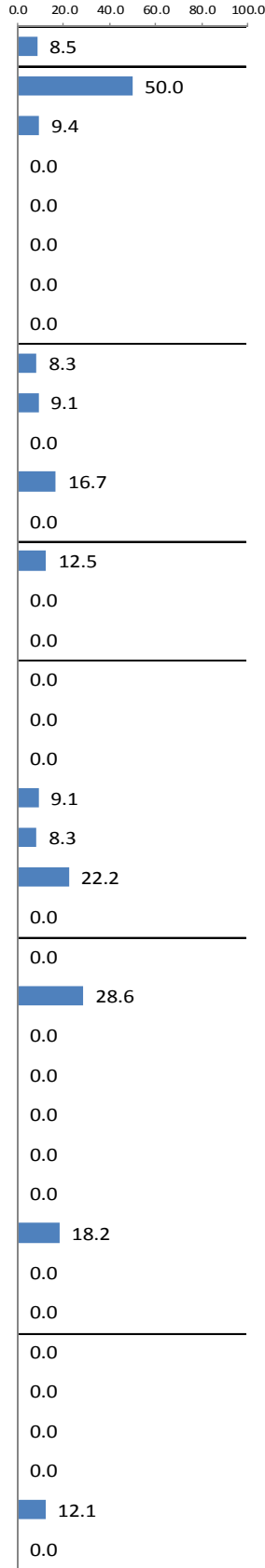
「料金の安さ」は、20年以上で78.8%となっている。「付帯サービスの充実（ポイント制等）」は、20年以上で21.2%となっている。



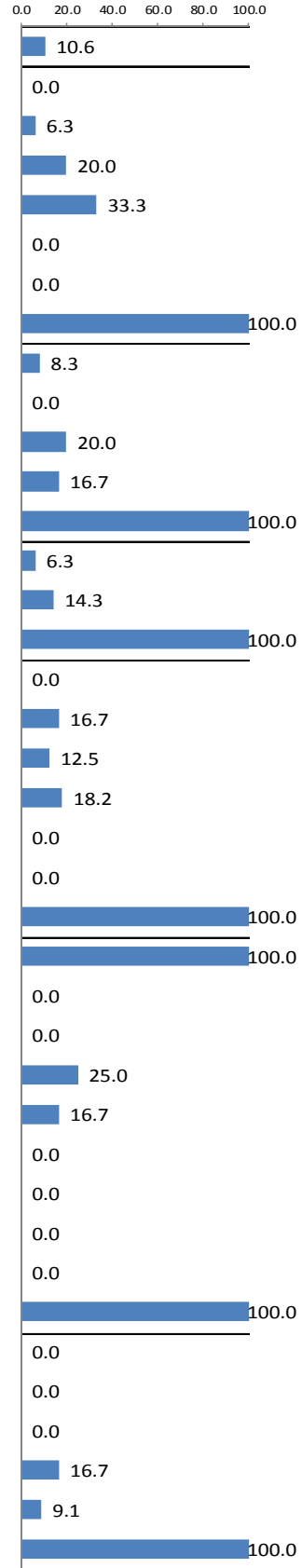
電源構成における再生  
可能エネルギーの割合

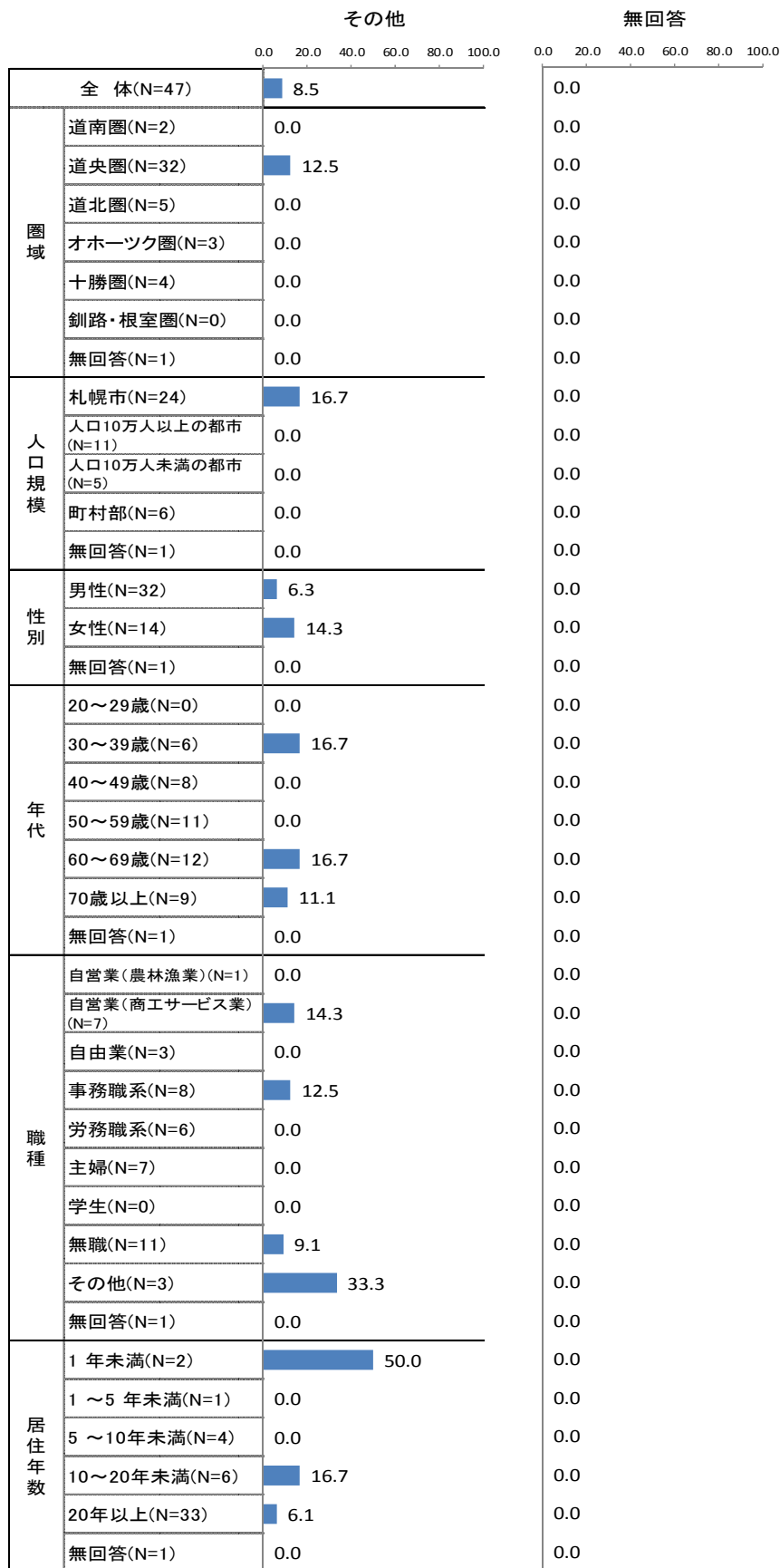


地元企業かどうか



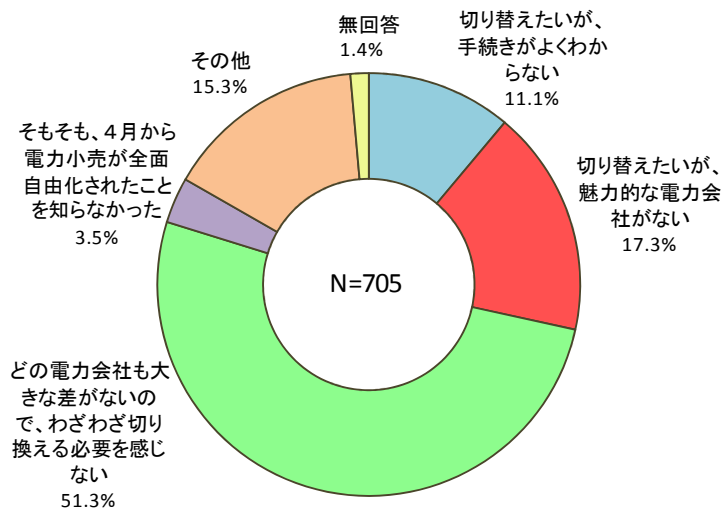
経営の安定性





問6 ※「問4」で選択肢「2」を選んだ方のみお答えください。

新しい電力会社に切り替えない理由は何ですか。次の中から1つだけお選びください。



#### 【全体】

「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない」が 51.3%と最も高く、次いで「切り替えたいが、魅力的な電力会社がない」が 17.3%、「その他」が 15.3%となっている。

#### 【圏域別】

「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない」は、十勝圏（60.0%）で最も高く、次いでオホーツク圏（57.5%）となっている。「切り替えたいが、魅力的な電力会社がない」は、道北圏（20.0%）で最も高く、次いで道央圏（18.9%）となっている。

#### 【人口規模別】

「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない」は、人口 10 万人未満の都市（54.0%）で最も高く、次いで札幌市（52.2%）となっている。「切り替えたいが、魅力的な電力会社がない」は、人口 10 万人未満の都市（19.0%）で最も高く、次いで人口 10 万人以上の都市（18.1%）となっている。

#### 【性別】

「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない」は、男性 47.7%、女性 55.3%となっている。「切り替えたいが、魅力的な電力会社がない」は、男性 18.9%、女性 15.3%となっている。

#### 【年代別】

「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない」は、70 歳以上（62.7%）で最も高く、次いで 20～29 歳（60.7%）となっている。「切り替えたいが、魅力的な電力会社がない」は、50～59 歳（25.8%）で最も高く、次いで 30～39 歳（20.9%）となっている。

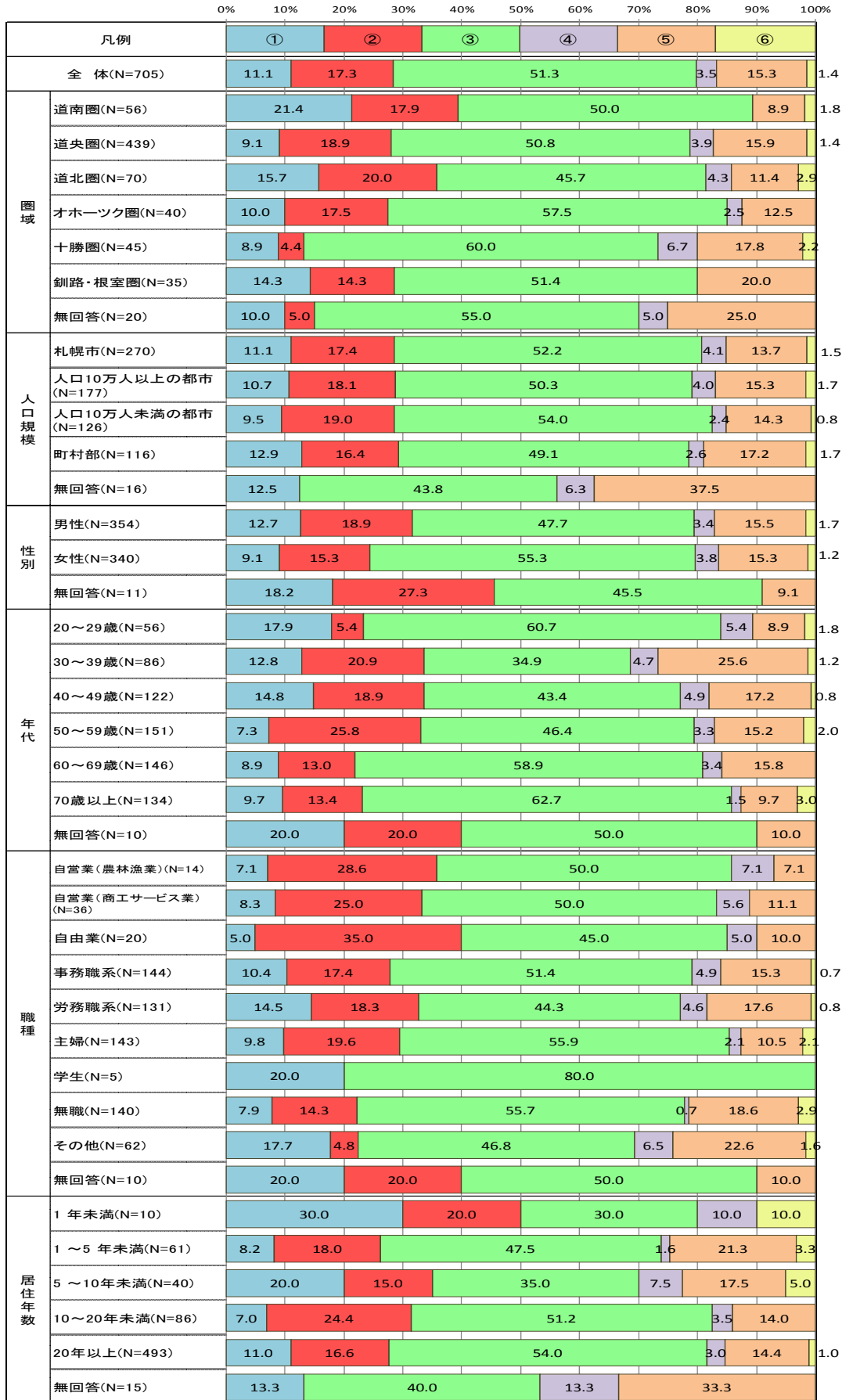
#### 【職種別】

「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない」は、主婦（55.9%）、無職（55.7%）が比較的高くなっている。「切り替えたいが、魅力的な電力会社がない」は、自由業（35.0%）で最も高く、次いで自営業（農林漁業）（28.6%）となっている。

#### 【居住年数別】

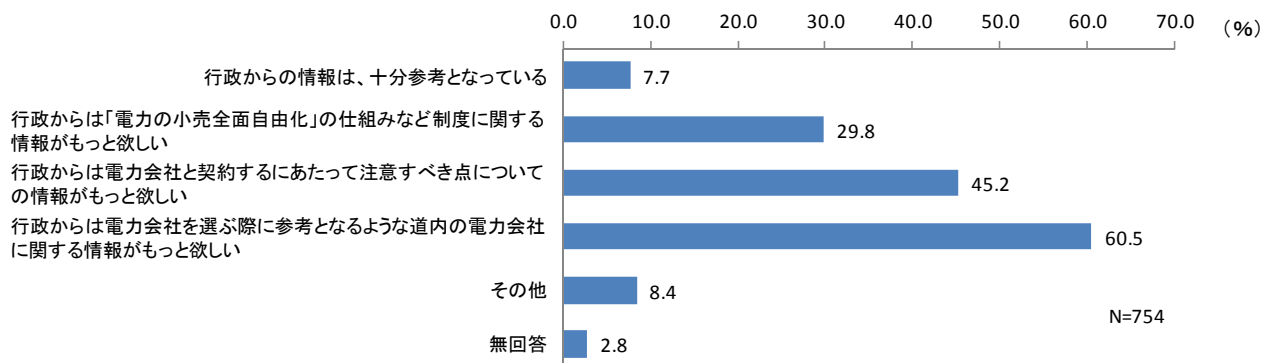
「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない」は、20 年以上（54.0%）で最も高く、次いで 10～20 年未満（51.2%）となっている。「切り替えたいが、魅力的な電力会社がない」は、10～20 年未満（24.4%）で最も高く、次いで 1 年未満（20.0%）となっている。

①切り替えたいが、手続きがよくわからない ②切り替えたいが、魅力的な電力会社がない  
 ③どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り換える必要を感じない  
 ④そもそも、4月から電力小売が全面自由化されたことを知らなかった ⑤その他 ⑥無回答





問7 国や道では、現在「電力の小売全面自由化」について、その制度概要やQ & A、国に登録した電力会社など、道民のみなさまが電力会社を選ぶ際に参考としていただく情報を、ホームページやパンフレットなどを通じ、提供しております。この取り組みについてお伺いします。次の中からいくつでもお選びください。



### 【全体】

「電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報」が 60.5%と最も高く、次いで「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報」が 45.2%、「『電力の小売全面自由化』の仕組みなど制度に関する情報」が 29.8%となっている。

### 【圏域別】

「電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報」は、十勝圏（72.0%）で最も高く、次いで釧路・根室圏（65.7%）となっている。「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報」は、道北圏、十勝圏（ともに 48.0%）で最も高く、次いで道央圏（47.0%）となっている。

### 【人口規模別】

「電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報」は、町村部（67.5%）で最も高く、次いで札幌市（64.4%）となっている。「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報」は、札幌市（47.8%）で最も高く、次いで人口 10 万人未満の都市（46.6%）となっている。

### 【性別】

「電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報」は、男性 57.5%、女性 63.8%となっている。「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報」は、男性 45.6%、女性 45.2%となっている。

### 【年代別】

「電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報」は、50～59 歳（65.4%）で最も高く、次いで 40～49 歳（63.8%）となっている。「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報」は、40～49 歳（53.8%）で最も高く、次いで 30～39 歳（48.9%）となっている。

### 【職種別】

「電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報」は、事務職系（65.8%）で最も高く、次いで労務職系（65.7%）となっている。「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報」は、自営業（農林漁業）（60.0%）で最も高く、次いで事務職系（50.0%）となっている。

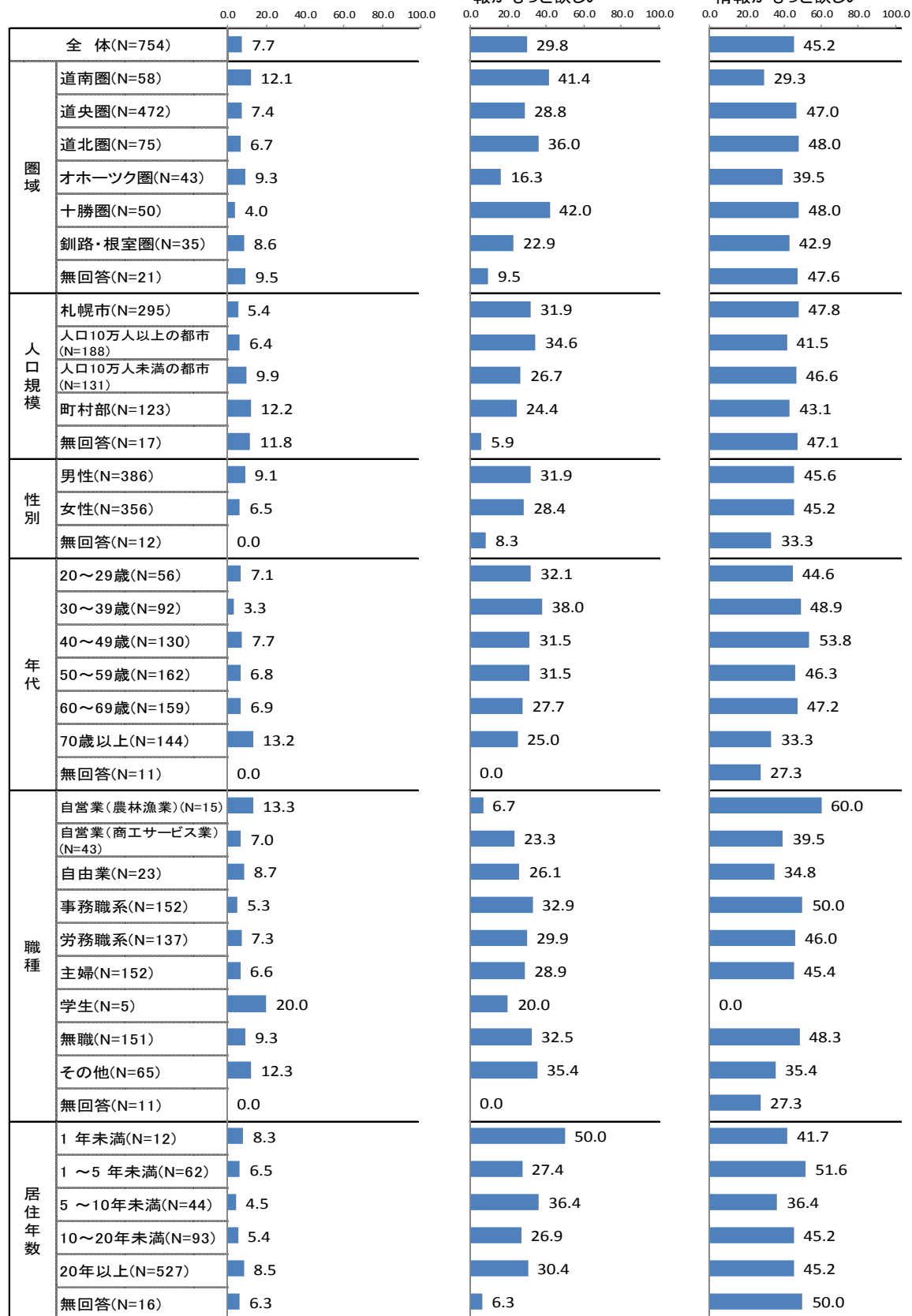
### 【居住年数別】

「行政からは電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報がもっと欲しい」は、5～10 年未満（63.6%）で最も高く、次いで 20 年以上（62.4%）となっている。「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報」は、1～5 年未満（51.6%）で最も高く、次いで 10～20 年未満、20 年以上（ともに 45.2%）となっている。

行政からの情報は、十分参考となっている

行政からは「電力の小売全面自由化」の仕組みなど制度に関する情報がもっと欲しい

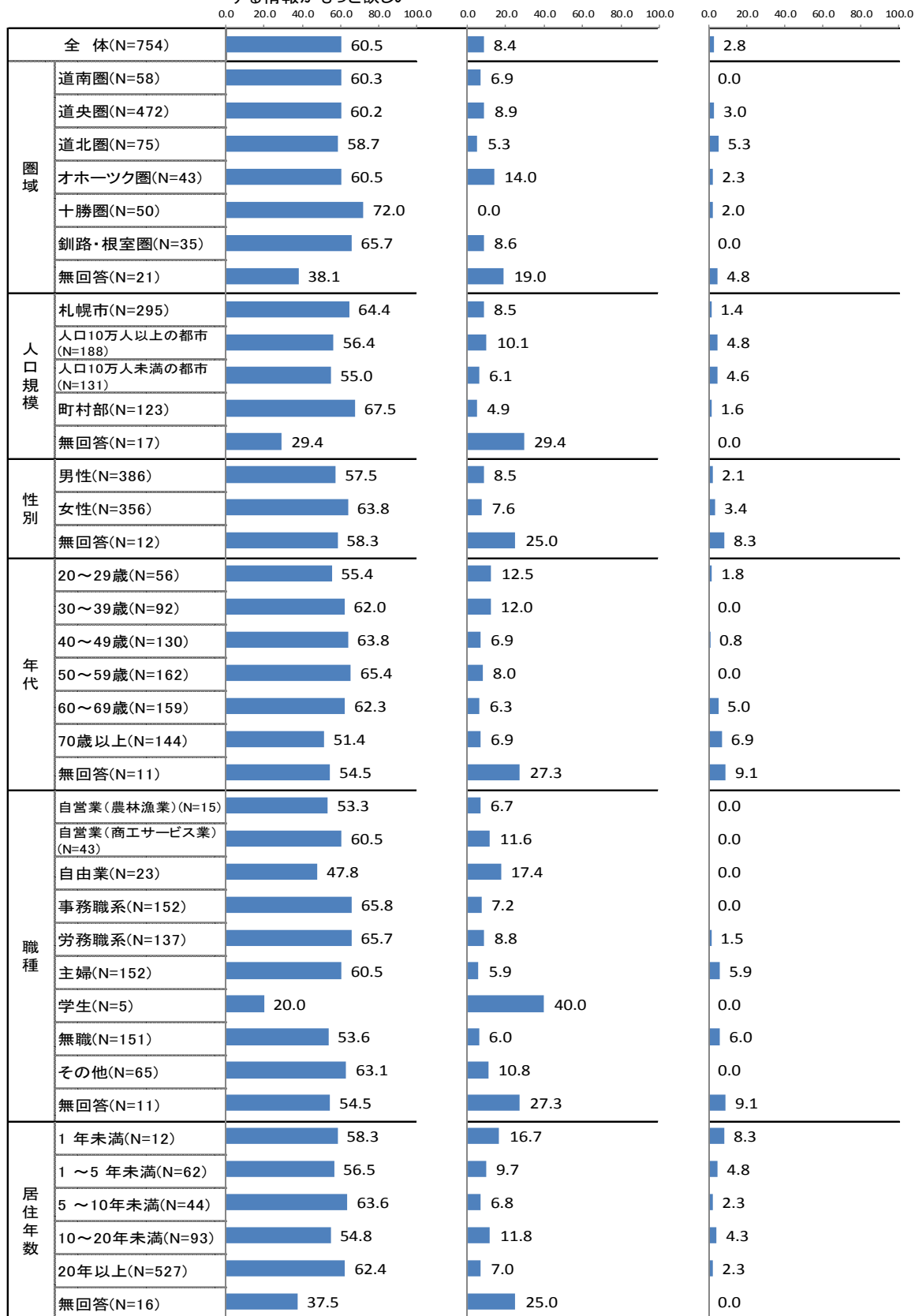
行政からは電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報がもっと欲しい



行政からは電力会社を  
選ぶ際に参考となるよう  
な道内の電力会社に関  
する情報がもっと欲しい

その他

無回答



## 「電力の小売全面自由化後における道民の電力会社選択動向等について」の調査を終えて

---

電気料金の値上げについては、「影響は大いにある」と答えた人が3割で、「多少影響はある」と答えた人とあわせると、8割以上が影響はあると答えている。

また、平成28年4月の「電力小売の全面自由化」を機に、これまでの電力会社(北海道電力)から新しい電力会社へ切り替えたかについては、9割を超える人が「現時点では、新しい電力会社に切り替えてない」との答えであった。

新しい電力会社への切り替えにあたり、最も重視した(する)事項については、「料金の安さ」と答えた人が7割と最も多く、次いで、「付帯サービスの充実(ポイント制等)」と答えた人が2割となっており、一方、新しい電力会社に切り替えない理由としては、「どの電力会社も大きな差がないので、わざわざ切り替える必要を感じない」と答えた人が5割と最も多かった。

国や道の情報提供の取組については、「電力会社を選ぶ際に参考となるような道内の電力会社に関する情報をもっと欲しい」と答えた人が6割、「電力会社と契約するにあたって注意すべき点についての情報をもっと欲しい」と答えた人が4割であった。

今回の調査結果を、今後の道のエネルギー施策の検討における重要な資料として活用していくとともに、引き続き、道民のみなさまが適切に電力会社等を選択できるよう、必要な情報の提供に努めていく。

(経済部産業振興局環境・エネルギー室)